

入院児童生徒等への教育保障体制整備事業
実施スケジュール(実績)【A学校】

(別紙2)

日時	取組内容			備考 学校・病院連携支援員(コーディネーター)の活動・役割
	【ア】関係機関の連携体制の構築	【ウ】指導内容・評価等に関する取組	【エ】ICT機器等の有効な活用方法に関する取組	
平成29年				
4月				
5月				30日 勤務開始
6月	26日 第1回教育保障体制整備運営協議会 開催 ①事業説明(昨年度の取組概要、今年度の事業内容、スケジュール等) ②各指定校の現況及び情報提供等 ③各出席者からの情報提供、意見交換			7日 支援員打合せ:今年度の取組について 22日 支援員・県教委打合せ 26日 第1回運営協議会出席 活動経過報告
7月	19日 県総合社会教育センター訪問調査 学級が設置されていない病院や高校生の教育支援に向けた調査 26日 県立中央病院医療連携部訪問 学校と隣接病院との連携強化のため			19日 県総合社会教育センター訪問 ①事業説明、リーフレット配布依頼 ②県内学習支援ボランティアの活用状況調査 26日 県立中央病院医療連携部訪問 ①事業説明、リーフレット配布依頼 ②各診療科入院児童生徒への学習保障体制に関するリーフレット等の配布依頼
8月	19日 青森県特別支援教育研究会病弱虚弱教育部会研究大会開催	19日 青森県特別支援教育研究会病弱虚弱教育部会研究大会分科会 病院に設置された学級担任の指導事例発表・協議	19日 青特研究大会分科会 タブレット端末、kubi等の活用法の紹介 23日 遠隔操作ロボットkubi購入打合せ	16日 支援員打合せ:研究会提供資料の検討 19日 青特研究大会分科会に助言者として出席 前年度アンケート調査「病院に設置された学級の経営・指導の充実を図るための調査」結果の報告及び意見交換
9月	4日 青森市立A中学校訪問 5日 青森市教委訪問調査 6日 県立中央病院との定期ケースカンファレンス開催 8日 野辺地町教委訪問調査 12日 青森市立B小学校訪問 21日 むつ市、風間浦村、大間町、佐井村各教育委員会訪問調査 26日 青森市立C中学校の生徒Cの保護者の教育相談 院内学級が設置されていない病院に入院した生徒の教育保障に関する相談 28日 第1回教育保障体制整備連絡会議開催 青森市立D小学校児童:ネフローゼ症候群	4日 青森市立A中学校訪問 ①担任、支援員が訪問し、退院を控えたネフローゼ症候群の生徒Aに関する情報交換 12日 青森市立B小学校訪問 退院間近の交通事故での骨折等の児童Bに関する情報交換 28日 C中学校と教育保障体制づくりの相談 28日 第1回教育保障体制整備連絡会議 入院中、退院後の学習情報等の共有	13日 遠隔操作ロボットkubi購入・納品納品 28日 C中学校へICT機器活用の提案	4日 青森市立A中学校訪問同行 5日 青森市教委訪問調査 ①事業説明、協力依頼、情報交換 ②昨年度実態調査に関わる聞き取り調査 6日 中央病院定期カンファレンス出席 8日 野辺地町教委訪問調査 ①事業説明、協力依頼、情報交換 ②昨年度実態調査に関わる聞き取り調査 12日 青森市立B小学校訪問同行 21日 むつ市、風間浦村、大間町、佐井村各教委訪問調査 26日 青森市立C中学校生徒の教育相談への対応 27日 浪岡養護学校支援員との打合せ 28日 教育保障体制づくりのためにC中学校訪問、保護者との面談 28日 第1回教育保障体制整備連絡会議出席
10月	2日 弘前記念病院訪問調査 2日 浪岡養護学校との打合せのための訪問 C中学校生徒の病院訪問指導の打合せ 青森市立A中学校及び保護者へ復学支援アンケート送付 17日 東通村、横浜町、六ヶ所村、平内町各教委訪問調査 18日 蓬田村、外ヶ浜町、今別町各教委訪問調査 19日 青森市立B小学校及び保護者へ復学支援アンケート送付 25日 青森市立D小学校及び保護者への復学支援アンケート実施 31日 青森市立B小学校へアンケート情報の伝達・調整 保護者回答との食い違いについて伝達・調整	2日 C中学校と教育保障体制づくりの相談 学習内容の協力体制づくり	2日 弘前記念病院のネット環境調査 2日 C中学校へICT機器の貸出	2日 弘前記念病院訪問調査:浪養支援員同行 2日 浪岡養護学校との打合せ 2日 C中学校との打合せ 3日 青森市立A中学校及び保護者へ復学支援アンケート送付 17日 東通村、横浜町、六ヶ所村、平内町各教委訪問調査 18日 蓬田村、外ヶ浜町、今別町各教委訪問調査 19日 青森市立B小学校及び保護者へ復学支援アンケート送付 25日 青森市立D小学校及び保護者への復学支援アンケート実施 31日 青森市立B小学校の復学支援アンケート対応 青森市立C中学校訪問 病院への訪問指導内容等の情報伝達
11月	14日 事業関連図書購入			1日 事業関連購入図書リストアップ 2日 支援員打合せ:今後の事業の進め方
12月	15日 文科省主催による連絡協議会開催			1日 福島県研究発表会出席:浪養支援員同行 15日 文科省主催連絡協議会同行
平成30年				
1月	9日 秋田県病弱教育研究会開催 10日 青特研病弱部会役員会・研修会開催 29日 第2回教育保障体制整備運営協議会開催 ①市町村教委訪問調査結果報告 ②指定校における実践概要報告 ③各出席者からの情報提供・意見交換		10日 病弱部会研修会でkubi使用法紹介	9日 秋田県病弱教育研究会発表者へ同行 10日 病弱部会研修会へ支援員3名同行・説明 29日 第2回運営協議会出席 市町村教委訪問調査結果報告 指定校における実践概要報告
2月	19日 理解啓発研修会開催 講師:東洋大学 滝川国芳教授 演題:病弱教育におけるICT活用の意義と実際		19日 理解啓発研修会 ICT機器活用の具体例と実際について学習	19日 理解啓発研修会出席
3月				

入院児童生徒等への教育保障体制整備事業
実施スケジュール(実績)【B学校】

(別紙2)

日時	取組内容			備考
	【ア】関係機関の連携体制の構築	【ウ】指導内容・評価等に関する取組	【エ】ICT機器等の有効な活用方法に関する取組	
平成29年				
4月				10日 採用
5月				
6月	22日 第1回連絡会議 開催 議題:今年度の事業内容の確認 23日 弘前市立A中学校との情報交換、追跡調査 26日 第1回運営協議会 開催 議題:事業概要の説明 協議:今後の事業実施に係る事項について 26日 五所川原市立B中学校との情報交換、追跡調査	23日 昨年度退院した生徒の就学状況について 情報交換 26日 昨年度、院内で訪問教育を行った生徒の 退院後の就学状況について情報交換	20日 精神疾患を伴い、欠席が多い生徒に対して 学習への興味関心・意欲の向上のために 自宅と教室をつなぎ、遠隔授業を実施。 教室や友達の様子を知り、安心して学習に 向かうことができ登校回数が増えてきた。 テレプレゼンスロボット「kubi」を活用し、主体的に 知りたい情報を入手している。 1年間を通して定期的に実施。	7日 第1回コーディネーター 打合せ 23日 A中学校との情報交換 26日 第1回運営協議会 活動経過報告 26日 B中学校との情報交換
7月	7日 藤崎町教委との情報交換、追跡調査 13日 弘前市教委との情報交換、追跡調査 20日 保護者との情報交換	7日 昨年度入院加療した児童の就学状況について 情報交換 13日 昨年度退院した生徒の就学状況について 情報交換 20日 入院経験のある児童の保護者から入院中の 教育保障についての情報交換 ①入院中の教育の必要性について ②指導内容・評価についての情報共有について ③個別の教育支援計画作成について	20日 登校が難しいベッドサイド対応の生徒への活用 ベッドサイドと本校体育館をつなぎ、学校行事 「ねぶた交流」を実況中継した。 友達の様子を見ながら臨場感あふれる 太鼓や笛の音を聞き、両手を動かして 笑顔で喜んでいた。	4日 第2回コーディネーター 打合せ 7日 藤崎町教委との情報交換 13日 弘前市教委との情報交換 20日 保護者との情報交換
8月	19日 青森県特別支援教育研究会病弱虚弱教育部会 研究大会 出席	19日 C小学校院内学級、D中学校院内学級の 担当教員からの指導内容・評価等における 現状と課題について分科会で情報交換	19日 ICT機器の活用について分科会出席者と 情報交換 (タブレット端末としての活用が中心)	16日 第3回コーディネーター 打合せ(研究大会) 19日 第3分科会(病弱院内学級) 助言者として出席
9月	5日 青森市教委 訪問・聞き取り調査 昨年度実施した「実態調査」の聞き取り 8日 野辺地町教委 訪問・聞き取り調査 昨年度実施した「実態調査」の聞き取り 13日 西目屋村教委 訪問・事業概要説明 19日 黒石市教委 訪問・聞き取り調査 昨年度実施した「実態調査」の聞き取り 19日 大鰐町教委 訪問・事業概要説明 21日 鶴田町教委 訪問・事業概要説明 26日 藤崎町教委 訪問・聞き取り調査 昨年度実施した「実態調査」の聞き取り 26日 平川市教委 訪問・聞き取り調査 昨年度実施した「実態調査」の聞き取り 26日 青森市立E中学校生徒の院内学級のない 病院での学習支援について 若葉養コーディネーターより情報提供 27日 田舎館村教委 訪問・聞き取り調査 昨年度実施した「実態調査」の聞き取り 28日 つがる市教委 訪問・聞き取り調査 昨年度実施した「実態調査」の聞き取り 28日 深浦町教委 訪問・事業概要説明 28日 鱒ヶ沢町教委 訪問・事業概要説明	26日 E中学校生徒の病状、学習状況の把握 学級担任による病院への訪問、課題等の持参 浪岡養護学校訪問教育対応について情報交換 (コーディネーター、保護者、在籍校、市教委 浪岡養護学校、県教委、主治医等)	26日 E中学校生徒へのICT機器活用のための準備	5日 青森市教委訪問 8日 野辺地町教委訪問 13日 西目屋村教委訪問 19日 黒石市教委訪問 19日 大鰐町教委訪問 21日 鶴田町教委訪問 26日 藤崎町教委訪問 26日 平川市教委訪問 26日 若葉養コーディネーター 及び県教委情報交換 27日 田舎館村教委訪問 28日 つがる市教委訪問 28日 深浦町教委訪問 28日 鱒ヶ沢町教委訪問
10月	2日 F病院 訪問・打合せ (学習時間や場所、ICT機器の利用について) (生徒、保護者、病棟看護師長、コーディネーター) 3日 F病院 訪問・打合せ、学習支援1回目 (訪問担当教員、生徒、保護者、コーディネーター 病棟看護師長) 5日 F病院 学習支援2回目 10日 F病院 学習支援3回目 10日 中泊町教委 訪問・事業概要説明 10日 五所川原市教委 訪問・聞き取り調査 昨年度実施した「実態調査」の聞き取り 17日 F病院 学習支援4回目 24日 F病院 学習支援5回目 27日 F病院 学習支援6回目(最終回)	2日 E中学校と訪問教育担当教員による 指導内容・評価等についての情報交換 教材等は、E中学校で準備 (中学校教科担任、訪問教育担当教員) 31日 F病院 訪問教育における指導内容・評価等について 訪問教育担当教員が作成した指導記録を E中学校に持参、引き継ぎを行う (コーディネーター、E中学校)	3日 F病院でのICT機器の活用開始～27日 E中学校学級担任と入院生徒をつないで交信 (ICT機器は指定校からの借用) 学校の様子を知ることができ、文化祭には 外泊して、友達と一緒に参加することができた。 入院中も友達とつながっている感じを もちながら治療や学習に意欲的に取り組む ことができた。	2日 F病院訪問 3日 F病院訪問 10日 中泊町教委訪問 10日 五所川原市教委訪問 31日 E中学校、県教委へ報告
11月	16日 弘前市教委 訪問・聞き取り調査 昨年度実施した「実態調査」の聞き取り			2日 第4回コーディネーター 打合せ 16日 弘前市教委訪問
12月	1日 福島県特別支援教育センター研究発表会出席 「入院児童生徒等の学習状況調査と支援体制の整備」 理解啓発の推進、迅速な連絡と相談、人材の充実 ICTを活用する環境の充実		19日 ICTを活用した事例の情報収集 6/20の事例の経過報告を聞く 登校日数の増には至らなかったが、ICTを活用した 学習時間が持続できるようになってきた。 学習の始めと終わりを自分で決められるのが良い。	1日 福島県センター研修出席
平成30年				
1月	10日 青森県特別支援教育研究会病弱虚弱教育部会 役員会及び研修会出席(院内学級担当者との情報交換) 29日 第2回教育保障体制整備運営協議会 開催 市町村教育委員会等を対象とした実態調査の結果報告 指定校における実践概要、今後の事業実施に係る事項 30日 京都市立桃陽総合支援学校教頭来校 学校見学、青森県の事業説明、情報交換	10日 院内学級担当者との情報交換 教材等の準備や活用について	10日 院内学級担当者との情報交換 ICT機器の紹介と活用について	10日 青特研病弱部会 役員会研修会に出席 29日 第2回運営協議会 活動経過報告 30日 桃陽総合支援学校教頭 情報交換
2月			19日 理解啓発研修会「病弱教育におけるICT活用の 意義と実際」東洋大学教授 滝川 国芳氏 対象:県立学校教員、県内小・中学校教員、保護者	19日 研修会出席
3月				

入院児童生徒等への教育保障体制整備事業
実施スケジュール(実績)【C学校】

(別紙2)

日時	取組内容			備考 学校・病院連携支援員(コーディネーター) の活動・役割
	【ア】関係機関の連携体制の構築	【ウ】指導内容・評価等に関する取組	【エ】ICT機器等の有効な活用方法に関する取組	
平成29年				
4月				
5月				15日 勤務開始
6月	26日 第1回教育保障体制整備運営協議会開催 ①事業説明(昨年度の取組概要、今年度の事業内容、スケジュール等) ②各指定校の現況及び情報提供等 ③各出席者からの情報提供、意見交換 30日 八戸市立A中学校訪問	30日 事業概要の説明 生徒の病状及び学習状況等の把握について 今後の教育支援についての情報共有について	30日 ICT機器の活用についての情報提供	7日 支援員打合せ:今年度の取組について 22日 支援員・県教委打合せ 26日 第1回運営協議会 活動経過報告 30日 A中学校訪問生徒に関する情報交換
7月	5日 八戸市立A中学校訪問 保護者との情報交換	5日 生徒の病状及び学習状況等の把握について 今後の教育支援についての情報共有について	5日 ICT機器の活用についての情報提供	5日 A中学校訪問保護者との情報交換
8月	19日 青森県特別支援教育研究会病弱虚弱教育部会研究大会出席		19日 ICT機器の活用について分科会出席者と 情報交換(タブレット端末としての活用が 中心)	16日 支援員打合せ:研究大会検討資料の検討 19日 第3分科会(病弱院内学級) 助言者として出席
9月	5日 青森市教委 訪問・聞き取り調査 8日 野辺地町教委 訪問・聞き取り調査 14日 東北町教委 訪問・聞き取り調査 昨年度実施した「実態調査」の聞き取り 14日 七戸町教委 訪問・事業概要説明 20日 階上町教委 訪問・事業概要説明 21日 南部町教委 訪問・聞き取り調査 昨年度実施した「実態調査」の聞き取り 26日 田子町教委 訪問・事業概要説明 26日 三戸町教委 訪問・事業概要説明 27日 五戸町教委 訪問・事業概要説明 27日 新郷村教委 訪問・事業概要説明 28日 第1回教育保障体制整備連絡会議出席 青森市立D小学校児童:ネフローゼ症候 群	28日 第1回教育保障体制整備連絡会議 入院中、退院後の学習情報等の共有		5日 青森市教委訪問 ①事業説明、協力依頼、情報交換 ②昨年度実態調査に関わる聞き取り調査 8日 野辺地町教委訪問 ①事業説明、協力依頼、情報交換 ②昨年度実態調査に関わる聞き取り調査 14日 東北町教委訪問 14日 七戸町教委訪問 20日 階上町教委訪問 21日 南部町教委訪問 26日 田子町教委訪問 26日 三戸町教委訪問 27日 五戸町教委訪問 27日 新郷村教委訪問 28日 第1回教育保障体制整備連絡会議出席
10月	2日 十和田市教委 訪問・聞き取り調査 昨年度実施した「実態調査」の聞き取り 3日 三沢市教委 訪問・聞き取り調査 昨年度実施した「実態調査」の聞き取り 5日 六戸町教委 訪問・事業概要説明 5日 おいらせ町教委 訪問・聞き取り調査 昨年度実施した「実態調査」の聞き取り 13日 八戸市教委 訪問・聞き取り調査 昨年度実施した「実態調査」の聞き取り 19日 八戸市内院内学級(ひまわり学級)訪問	19日 運営状況、指導体制、課題等の情報収集	19日 ICT機器の紹介	2日 十和田市教委訪問 3日 三沢市教委訪問 5日 六戸町教委訪問 5日 おいらせ町教委訪問 13日 八戸市教委訪問 19日 ひまわり学級(八戸日赤病院内)訪問
11月	1日 八戸市内院内学級(しろがね学級)訪問 7日 八戸市内院内学級(さくら学級)訪問 20日 八戸市特別支援教育研究会病弱虚弱教育部会研修会出席 院内学級担当者と八戸市教委との懇談 29日 八戸市内B小学校児童の支援会議出席 30日 京都市立桃陽総合支援学校実践研究発表 会出席～一人一人のニーズに応じた指導・ 支援の充実～	1日 運営状況、指導体制、課題等の情報収集 7日 運営状況、指導体制、課題等の情報収集 20日 八戸市内院内学級の運営状況、現状と課題等 の情報共有 29日 児童の病状及び学習状況等の把握について 今後の教育支援についての情報共有について	1日 ICT機器の紹介 7日 ICT機器の紹介 29日 ICT機器の活用についての情報提供 30日 ICT機器の活用事例の情報収集	1日 しろがね学級(青森労災病院内)訪問 2日 支援員打合せ:今後の事業の進め方 7日 さくら学級(八戸市立市民病院内)訪問 20日 八特研病弱虚弱教育部会出席 29日 B小学校児童の支援会議出席 30日 京都市立桃陽総合支援学校実践研究発表 会出席
12月	1日 京都市立桃陽総合支援学校実践研究発表 会出席～一人一人のニーズに応じた指導・ 支援の充実～		19日 ICTを活用した事例の情報収集	30日 京都市立桃陽総合支援学校実践研究発表 会出席
平成30年				
1月	10日 青森県特別支援教育研究会病弱虚弱教育部会役員会及び研修会出席(院内学級担 当者と情報交換) 29日 第2回教育保障体制整備運営協議会 開催 市町村教育委員会等を対象とした実態調査 の結果報告、指定校における実践概要、 今後の事業実施に係る事項	10日 院内学級担当者と情報交換 教材等の準備や活用について	10日 院内学級担当者と情報交換 ICT機器の紹介と活用について	10日 青特研病弱部会役員会研修会に出席 29日 第2回運営協議会 活動経過報告
2月	19日 理解啓発研修会開催 講師:東洋大学教授 滝川国芳氏 演題:病弱教育におけるICT活用の意義 と実際		19日 理解啓発研修会 ICT機器活用の具体例と実際につい て学習	19日 理解啓発研修会出席
3月				